

力が倒れるか？ 結団の偉力が通るか？

壓迫！ 屈從より脱し陰惨なる過去の生活を改善せんとして戦闘を開始して正に五十日！
 その間一人の裏切者もなく、戦陣は擴大され、争議は益々白熱化する。彼等重役共は自己の利慾のため吾等をより多く搾取し酷使せんと狂中し結束の弱るを待つて一舉に金力！ 権力！ 暴力！ に依り解決せんとしてゐる。何たる愚烈極まる作戦ぞ！ 吾等は生産者として當然の權利を獲得するまで犠牲、奮闘、命がけで妻子を餓に泣して、只團結の劍を取つて、一大決心の下に彼等の作戦を踏躡る覺悟だ。勝敗は正に最後の五分間に残された、吾等が彼等の金力に服従するか過去十五ヶ年の歴史を有する總同盟が倒れるか、愈よ、最後だ、口に温情主義を唱へ裏に狂劍を磨く彼等をして一舉に倒せ、口端火を吐く闘士の熱辯を聞け！

豊田織機 株式會社
 糾弾 大演說會

外各組合代表者

- | | | | |
|---|---------|-----------|------------|
| 辯 | 小林 廣吉 | 安 藝 盛 | |
| 士 | 大 矢 省 三 | 八 谷 幸 太 郎 | |
| | 井 上 良 二 | 前 田 種 男 | 主催 豊田織機爭議團 |
| | 本 田 滋 二 | 中 川 重 吉 | 後援 日本勞働總同盟 |

戦闘意識に燃ゆる闘士の熱辯を聞け！！

日 時 場
 十 二 月 五 日 (月) 午 後 六 時 開 會
 天 王 寺 公 會 堂 に 於 て